

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会 感染症解析評価部会]

1 疾患別定点週報情報

平成14年第52週(12月23日～12月29日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	2,521	21.18	0.41	▲	12	麻疹	0	-	0.03	
2	咽頭結膜熱	4	0.05	0.09		13	流行性耳下腺炎	63	0.84	0.95	▶
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	58	0.77	-	▼	14	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.05	
4	感染性胃腸炎	646	8.61	10.52	◁	15	流行性角結膜炎	20	1.00	1.02	▶
5	水痘	140	1.87	2.29	◁	16	急性脳炎	1	0.05	-	
6	手足口病	35	0.47	0.35	◁	17	細菌性髄膜炎	0	-	0.00	
7	伝染性紅斑	4	0.05	0.16		18	無菌性髄膜炎	0	-	0.23	
8	突発性発疹	43	0.57	0.66	◁	19	マイコプラズマ肺炎	2	0.10	-	
9	百日咳	2	0.03	0.02		20	クラミジア肺炎	0	-	-	
10	風疹	0	-	0.05		21	成人麻疹	0	-	-	
11	ヘルパンギーナ	1	0.01	0.03		「過去5年平均」：過去5年間の同時期平均(定点当り)					

急増減	増減	微増減	横ばい
▲	▲	◁	▶
▼	▼	▷	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

インフルエンザ(先週1,580件 今週2,521件)
 県全体で、流行発生注意報の基準値(定点当たり10)を超えています。また、東広島地域保健所管内及び呉市では、流行発生警報の基準値(定点当たり30)を超えました。引き続き今後の動向に注意してください。

2 一類・二類・三類感染症発生状況

一類感染症, 二類感染症, 三類感染症 発生なし